

【Remudy ニュースレター第 49 号】

配信日:2014 年 06 月 17 日

筋強直性ジストロフィーの臨床試験の計画について

現在、Remudy では大阪大学と共同で、大阪大学の高橋正紀先生、刀根山病院の松村剛先生、青森病院の高田博仁先生他の先生方にご指導を頂きながら、筋強直性ジストロフィーの登録の準備を進めております。登録の進捗は今月末発行予定の Remudy 通信で高橋正紀先生にご紹介いただきます。

本日は、筋強直性ジストロフィーの臨床試験の計画について情報を提供いたします。

ISIS 社のプレスリリースによりますと、異常 DMPK mRNA をターゲットとしたアンチセンス核酸製剤の第一相臨床試験がついに始まったとのこと。今後 Biogen Idec 社の協力の元、第二相試験、さらには国際共同治験へむけた展開が期待されます。

今回の内容は、大阪大学神経内科の中森雅之先生に教えていただきました。
中森先生ありがとうございます。